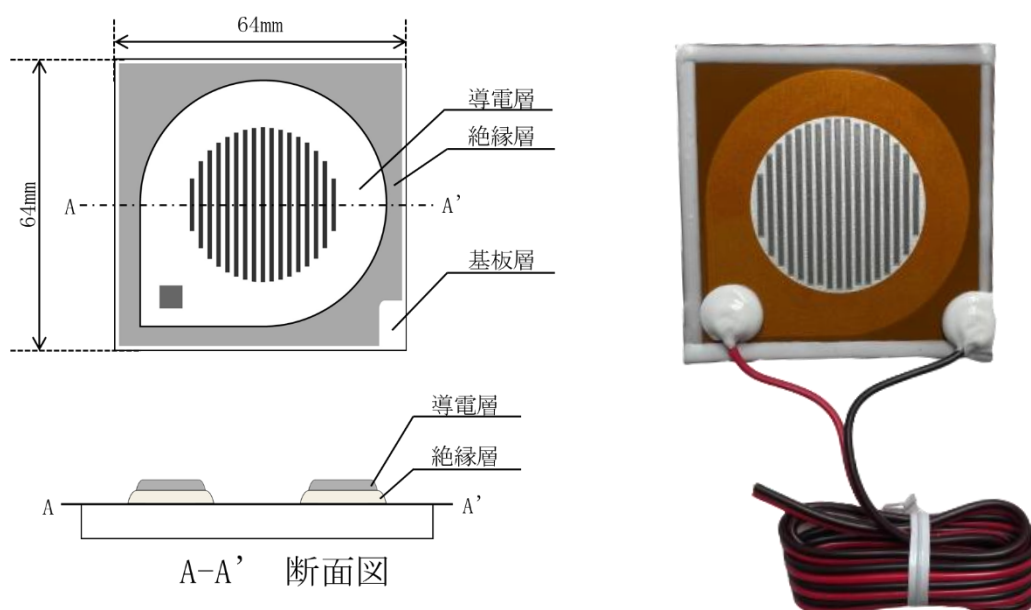


マスキング ACM (MS-Atmospheric Corrosion Monitor) センサ仕様書

【概要】

大気環境のなかでもより厳しい塩害環境などの腐食を評価するため、センサにマスキングを施したタイプです。基板層、絶縁層、導電層の3層から構成されており、結露や降雨で基板層と導電層が導通すると互いの電位差により電流が流れ、基板層が腐食します。この腐食電流を測定・解析することで設置環境の腐食性を定量的に評価することができます。

【構造・外観】



センサ中央部分以外をポリイミドテープでマスキングを行った後、テープの折込部・端部をシリコンシーラントによって封止します。これにより自動車の塩害環境(融雪剤散布)のような厳しい腐食状況において、中心部以外で生じる錆の影響を無くすることができます。

【仕様】

材料	炭素鋼、亜鉛めっき鋼板 (Z27 化成処理なし) ステンレス鋼、アルミ合金、マグネシウム合金など ※ご支給材より作成可能(要相談)
サイズ	64mm×64mm (t=0.8mm) ※サイズ変更可能(要相談)
センサ出力	0.01nA～5mA
リード線	赤黒 1m ※長さや仕様変更可能(要相談)
測定機器との接続	防水コネクタ、被覆を剥いて接続など ※特殊加工にも対応(要相談)
測定機器	ACM データロガー: SACM-311E、SACM-312B、SACM-314B、SACM-318B、SACM-31FB、SACM-50F、SACM-311B など
電極間抵抗	1GΩ以上